



ソフトピアジャパン

IoT・IT研修

2023

1月-3月



ソフトピアジャパンでは、IoT導入・活用に必要な知識・技術習得のためのIoT研修や、DX・IT人材育成のための高度な実践的研修を開催します。

ネクストコア360° カメラ
研修室内の様子をご覧ください



	研修名	開催日	締切日	受講料(円)
IoT	製造現場におけるIoT活用 ～PLCデータ収集～	2/16 (木)～17(金)	1/31 (火)	25,000
業務 効率化	機械学習に役立つ Python 数値計算ライブラリ入門 ～データ加工・集計ライブラリGoogle Colaboratory編～	1/19 (木)～20(金)	12/27 (火)	18,000
	kintone操作・活用・アプリ作成入門	1/12 (木)～13(金)	12/20(火)	13,000
	kintone 業務アプリ作成 アプリ作成基本+実践編	1/ 26(木)～27(金)	1/10 (火)	18,000
	Microsoft Power Automate～業務自動化のためのRPAツール～	2/28 (火)～3/1(水)	2/ 9 (木)	21,000
システム 開発	ネットワーク基礎 ～ネットワークとセキュリティ対策の概要理解～	2/ 9 (木)～10(金)	1/24 (火)	25,000
その他	顧客の心をつかむITソリューション提案の実践	2/ 2 (木)～ 3(金)	1/17 (火)	22,000
	社内における情報セキュリティ対策	2/21 (火)～22(水)	2/ 3 (金)	21,000
	UXDアプローチによるサービスリデザイン	3/ 9 (木)～10(金)	2/20 (火)	24,000

※受講料は、消費税(10%)を含みます。

企業や団体向けの『オーダーメイド実践研修』も受け付けております。

詳しくは、ホームページをご覧ください→



DX経営戦略やデジタル思考、デジタル・イノベーションリテラシーを習得する『リスキリング研修』も開催しています。

集合研修

情報活用力養成研修～情報の収集・整理・分析編

開催日 12/7(水)

締切日 11/15(火)

受講料 20,000円

オンライン研修

ビジネス活用のためのAI・人工知能研修

開催日 1/17(火)

締切日 12/20(火)

受講料 21,000円

集合研修

デザイン思考研修 ～イノベーション実現のプロセスを学ぶ

開催日 1/25(水)

締切日 12/28(水)

受講料 20,000円

e-ラーニング

DXに必要なデジタルイノベーション・リテラシーの習得(9講座)

開催日 12/12(水)～翌年2/5(日)

締切日 11/21(月)

受講料 2,000～8,000円



※リスキリング研修は、岐阜県内にお勤めでない方・岐阜県内にお住まいでない方は、受講料が2倍となります。
※受講料は、消費税10%を含みます。

製造現場におけるIoT活用～PLCデータ収集～

こんな方におすすめ！	・IoTを推進されている方、IoTの推進を検討されている方。 ・実践事例と体験学習にもとづき導入の勘所を具体的に解説します。		
学習目標	・カイゼン手法とIoT技術を融合させ、IoT化の課題と導入を進めるポイントについて、事例を交えて解説します。 ・生産設備のからのデータ収集方法をラズベリーパイやPLCテスターなどの実習機器を用いた演習により学習します。 ・収集したデータを可視化することで、設備稼働情報の「見える化」を体験します。		
学習内容	1. 製造現場におけるIoT活用 (1) 製造業における課題とIoT導入を進める手順 (2) IoT活用のポイント ・在庫削減/品質保証/生産性向上 2. ラズベリーパイによる設備データの可視化演習 (1) ラズベリーパイの基本操作 (2) 設備からのデータを収集 (3) データベースにデータを蓄積 (4) 可動率としてデータを可視化 3. PLCの基礎知識 (1) 工場IoT技術者に求められるスキル (2) 電気、PLCの基礎知識 (3) 工場IoTシステム開発手順 4. ラダー言語によるサンプルコーディング (1) 基本制御 ・入出力の基本/GXWorks2の操作方法 (2) ラダープログラミングの基礎 ・自己保持回路/タイマー回路/カウンタ回路 (3) 設備情報収集事例 ・リアルタイム情報収集/履歴情報収集 (良品条件)/時刻同期/マスタ設定 (4) PLCからPCへのデータ収集・可視化演習 ※PLC（シーケンサ）は、「三菱電機製FX3Gシリーズ」を使用します。		
前提知識	・PCの操作が行える方。 ・IoT導入・活用をしたい方、生産技術部門の管理者担当者の方。		
開催日時	令和5年 2月16日(木)～17日(金) 10:00～17:00 (研修時間:12時間)	開催場所	ソフトピアジャパン ドリーム・コア 1F ネクストコア
使用ソフト	Tera Term、Python、GxWorks2	受講料	25,000 円
申込締切	令和5年 1月31日(火)	募集人数	10名 (最小遂行人数:6名)
特記事項	PLC、Raspberry Piはこちらで準備します。(お持ち帰りに関しては、講師とご相談ください。RaspberryPiは、別途講師より有償で提供可能です。)		

業務効率化

機械学習に役立つ Python 数値計算ライブラリ入門研修
～データ加工・集計ライブラリGoogle Colaboratory編～

こんな方におすすめ！	・Python の基本的なライブラリを通じデータ分析の方法を学んでみたい方。 ・機械学習の学習に最適な、話題のGoogle Colaboratoryに興味のある方。		
学習目標	・機械学習の概要とその手順について学習します。 ・データサイエンスや、機械学習・ディープラーニングで必須となるデータ分析ライブラリ(numpy, matplotlib, pandas)の基礎について Python を通じて学習します。 ・データ分析ライブラリの使い方と活用方法について演習を通して体験します。		
学習内容	1. Python 開発環境 ・Google Colaboratoryとは ・Google Colaboratoryの基本的操作方法 2. 機械学習の概要 ・機械学習とは ・機械学習の種類 ・機械学習の手順 ・機械学習に必要な数学 ・演習 3. numpy による数値計算 ・numpy の基本 ・numpy による配列計算 ・演習 4. matplotlib を用いたグラフの表示 ・散布図 ・ヒストグラム ・棒グラフ ・折れ線グラフ ・演習 5. pandas を使ったデータの加工 ・pandas の集計機能 ・pandas を使ったデータの可視化 ・演習 6. 総合演習 ・機械学習をやってみよう scikit-learnを用いた線形回帰演習		
前提知識	・Windowsの基本操作ができること。 ・プログラミングの基礎知識を持ち、Pythonに触れた事があると尚可。 ※受講には、Googleアカウントをご用意頂く必要があります。		
開催日時	令和5年 1月19日(木)～20日(金) 10:00～17:00 (研修時間:12時間)	開催場所	ソフトピアジャパン ドリーム・コア 1F ネクストコア
使用ソフト	Python、Google Colaboratory	受講料	18,000 円
申込締切	令和4年12月27日(火)	募集人数	10名 (最小遂行人数:5名)

kintone操作・活用・アプリ作成入門

こんな方におすすめ！	- これから社内でkintoneの利用を始めるユーザーの方。 - kintoneでアプリを作り始めたい方。		
学習目標	- kintoneにこれから取り組む方向けの入門コース。 - 基本的なアプリの操作・作成方法と一覧表示・グラフ設定など単一の業務アプリを作成する方法を学びます。		
学習内容	- kintoneアプリの基本操作 - ポータルの使い方/アプリの使い方（表示・追加・編集・削除・再利用） - 絞りこみ・集計の使い方 - ファイルに書き出す/読み込む - スペース/スレッドの使い方 - コメント/データの変更履歴の確認方法 - kintoneアプリの作成方法 - サンプルアプリから作成する - アプリを初めから作成する - アプリを再利用して作成する - エクセルファイルから作成する - テンプレートから作成する - kintoneアプリフォームの設定 - ラベル/文字列(1行)/リッチエディター/文字列(複数行)/数値/計算/ラジオボタン/チェックボックス/複数選択/ドロップダウン/日付/時刻/日時/添付ファイル/リンク/ユーザー選択/組織選択/グループ選択/スペース/罫線/グループ/テーブル/レコード番号/作成者/作成日時/更新者/更新日時 - kintoneアプリ一覧の設定 - 一覧の作成/編集/複製/削除 - kintoneグラフの設定 - グラフの作成/編集/複製/削除 - 棒グラフ/円グラフ/折れ線グラフ/クロス集計/表 - アプリの各種設定 - アプリアイコン/説明/テーマ設定 - カテゴリー - kintoneアプリの削除 - 実践課題「顧客台帳アプリの作成」		
前提知識	- PCの基本的な操作が問題なくできること。 - PC持込の場合、Mac又はWindowsであること。Google Chromeがインストールされていること。		
開催日時	令和5年 1月12日(木)～13日(金) 10:00～17:00（研修時間：12時間）	開催場所	ソフトピアジャパン ドリーム・コア 1F ネクストコア
使用ソフト	kintone	受講料	13,000 円
申込締切	令和4年12月20日(火)	募集人数	10名（最小遂行人数：6名）
特記事項	・アカウントをお持ちでない方は、事前に体験版のアカウント（30日間無料）を取得してください。		

kintone 業務アプリ作成 アプリ作成基本+実践編

こんな方におすすめ！	kintone基本機能を活用してアプリ作成レベルを上げたい方。（kintoneの基本操作についてある程度作成できる方向け）。		
学習目標	- 基本的なkintoneアプリ作成と、応用的なアプリ作成について学ぶことができるコースです。 - 複数アプリを跨いだルックアップ、関連レコード、通知やプロセス管理機能を重点的に習得し、実例を元に課題アプリを完成させます。		
学習内容	- kintoneアプリの作成方法 - サンプルアプリから作成する - アプリを初めから作成する - アプリを再利用して作成する - エクセルファイルから作成する - テンプレートから作成する - kintoneアプリフォームの設定 - ラベル/文字列(1行)/リッチエディター/文字列(複数行)/数値/計算/ラジオボタン/チェックボックス/複数選択/ドロップダウン/日付/時刻/日時/添付ファイル/リンク/ユーザー選択/組織選択/グループ選択/スペース/罫線/グループ/テーブル/レコード番号/作成者/作成日時/更新者/更新日時/ルックアップ/関連レコード一覧 - kintoneアプリ一覧の設定 - 一覧の作成/編集/複製/削除 - kintoneグラフの設定 - グラフの作成（棒グラフ/円グラフ/折れ線グラフ/クロス集計/表） - アプリの各種設定 - カテゴリー - アクション - 条件通知（アプリ/レコード/リマインダー） - アクセス権（アプリ/レコード/フィールド） - プロセス管理kintoneアプリの削除 - 実践課題「業務日報アプリの作成」 - 実践課題「問い合わせアプリの作成」		
前提知識	- PCの基本的な操作が問題なくできること。 - PC持込の場合、Mac又はWindowsであること。Google Chromeがインストールされていること。		
開催日時	令和5年 1月26日(木)～27日(金) 10:00～17:00（研修時間：12時間）	開催場所	ソフトピアジャパン ドリーム・コア 1F ネクストコア
使用ソフト	kintone	受講料	18,000 円
申込締切	令和5年 1月10日(火)	募集人数	10名（最小遂行人数：6名）
特記事項	・アカウントをお持ちでない方は、事前に体験版のアカウント（30日間無料）を取得してください。		

Microsoft Power Automate ～業務自動化のためのRPAツール～

こんな方におすすめ！	・業務の自動化に興味のある方。 ・RPAを用いた業務の自動化を実現したい方。		
学習目標	・製造業全般業務の生産性の向上をめざして、効率化、標準化、改善に向けた業務の自動化テクニック及びRPAツールの具体的な活用手法について習得します。		
学習内容	1. RPA概要 (1) RPAとは (2) 自動化に適した業務・適さない業務 2. Power Automate for Desktop (1) Power Automate for Desktopの基本情報 (2) 環境構築 (3) フローとアクション 3. 基本操作と制御構文 (1) メッセージ ボックスと変数 (2) 分岐処理 (3) 繰り返し処理 (4) 操作を記録するレコーダー機能 (5) キーボードやマウスの操作 (6) フローの外部出力とRobin 4. 業務のフロー化 (1) フローチャート (2) フローチャートからPower Automateのフローを作る 5. 実務的なフローの作成 (1) Excelの操作 (2) Webの操作 6. その他 機能 (1) エラー発生時の対処 (2) サブフローの定義と呼び出し		
前提知識	・Windowsの基本的な操作が出来ること。		
開催日時	令和5年2月28日(火)～ 3月 1日(水) 10:00～17:00 (研修時間：12時間)	開催場所	ソフトピアジャパン ドリーム・コア 1F ネクストコア
使用ソフト	Microsoft Power Automate	受講料	21,000 円
申込締切	令和5年 2月 9日(木)	募集人数	10名 (最小遂行人数：5名)
特記事項	—		

ネットワーク基礎 ～ネットワークとセキュリティ対策の概要理解～

こんな方におすすめ！	・ ネットワークの概要を体系的に学びたい方におすすめの講座です。		
学習目標	・ 講義と演習を通して、「ネットワークの概要とセキュリティ対策の概要の理解」を学習します。 ・ TCP/IPの概要、セキュリティ対策の基本を理解することができるようになります。 ・ 座学だけではなく演習問題を解くことによって、理解度を深めるプログラムです。		
学習内容	1. ネットワークの概要 ネットワークの概要 ネットワークの種類 ネットワークの通信機器 ネットワークトポロジ（接続形態） 2. プロトコルの階層構造 プロトコル OSI参照モデル TCP/IPモデル 3. アプリケーション層のプロトコル アプリケーション層の位置づけ 代表的なプロトコルの種類 HTTP/HTTPS FTP メールに関するプロトコル DHCP DNS 4. トランスポート層のプロトコル トランスポート層の位置づけ 代表的なプロトコルの種類 TCP UDP 5. インターネット層のプロトコル インターネット層の位置づけ 代表的なプロトコルの種類 IP NAT NAPT ARP 6. ネットワークインタフェース層のプロトコル ネットワークインタフェース層の位置づけ Ethernet CSMA/CD方式 無線ネットワークの規格 7. ネットワークコマンド ネットワークコマンドの種類 まとめ 通信のしくみ 8. 脅威と脆弱性 脅威と脆弱性の種類 マルウェア DoS攻撃 標的型攻撃 Webアプリケーションの脆弱性をついた攻撃 9. セキュリティ対策 セキュリティ対策の方法 ウイルス対策ソフトのインストール ファイアウォールの設置 プロキシサーバの設置 DMZの設置 10. 暗号化技術と認証技術 暗号化技術 暗号方式 認証技術 デジタル署名 認証局 サーバ証明書（SSLサーバ証明書）		
前提知識	・ ネットワークの基礎を学びたい方。 ・ IT業界未経験の方。		
開催日時	令和5年 2月 9日(木)～10日(金) 10:00～17:00（研修時間：12時間）	開催場所	ソフトピアジャパン ドリーム・コア 1F ネクストコア
使用ソフト	・ GoogleChrome ・ サクラエディタ ・ FileCapsule Deluxe Portable（・ 7zip等の解凍ソフト）	受講料	25,000 円
申込締切	令和5年 1月24日(火)	募集人数	10名（最小遂行人数：6名）

顧客の心をつかむITソリューション提案の実践

こんな方におすすめ！	・ITソリューション提案や社内への情報化企画を行う際に、どのようなステップで行えばよいか悩んでいる方。 ・ヒアリングなどで、ニーズをより深く掘り下げて情報収集をするには、どうすればよいか困っている方。 ・収集した情報をどのように整理して、提案・企画ストーリーにおとせば、顧客の心をつかめるか悩んでいる方。		
学習目標	・顧客の真のニーズを見つけ出し、顧客の心をつかむITソリューションを提示する方法を学習します。 ・「顧客に関する情報収集の仕方」、「顧客との接触の仕方」、「顧客ニーズの引き出し方」、「顧客が真に望む解決案の提示」といったスキルを習得します。 ・仮説・検証提案一連のプロセスを知り、顧客が真に望むソリューションを提示するノウハウを身に付けます。		
学習内容	1. IT提案で考えるポイント (1) IT提案とは (2) IT提案のスタイル 2. 仮説検証型提案のアプローチの全体像 (1) 提案の付加価値を高める (2) 「付加価値を高める提案アプローチ 3. 【アプローチ①】提案活動のキッカケ（グループ演習を含みます） (1) キッカケにいかにかアンテナをはるか (2) 「RFPから提案を作るには」 4. 【アプローチ②】顧客情報の収集・分析 (1) 情報収集の方向性 (2) 顧客情報の収集 (3) 収集した情報を分析する (4) よくある情報化の課題を知る 5. 【アプローチ③】仮説を立てる (1) SWOT分析から仮説を導き出す (2) 収集と発散で仮説を作る 6. 仮説構築演習（グループ演習） 事例問題に従い、RFP等から情報を収集し提案の仮説を構築する 7. 【アプローチ④】顧客訪問（グループ演習を含みます） (1) ヒアリングに関する準備 (2) ヒアリングの実施手順 (3) コミュニケーションを考える 8. 【アプローチ⑤】顧客ニーズの確定 (1) ヒアリング結果で仮説を検証 (2) 経営を変える情報活用手法 (3) 論理的に話を組み立てる 9. 【アプローチ⑥】提案骨子の作成 (1) 提案骨子で決めること (2) 提案書の作成へ (3) 提案骨子作成演習（グループ演習）		
前提知識	・顧客へIT提案を行う方、または社内への情報化企画を考える方。		
開催日時	令和5年 2月 2日(木)～ 3日(金) 9:30～17:00（研修時間：13時間）	開催場所	ソフトピアジャパン ドリーム・コア 2F 会議室
使用ソフト	-	受講料	22,000 円
申込締切	令和5年 1月17日(火)	募集人数	12名（最小遂行人数：6名）

社内における情報セキュリティ対策

こんな方におすすめ！	・社内の情報セキュリティを担当されている方、今後担当される方。		
学習目標	・テレワークやテレビ会議等が導入され、メールやSNSを悪用したフィッシング詐欺など、日常生活だけでなく営利活動においても情報セキュリティに対する対策の必要性が高まっています。「情報漏洩」、「クラッキング」、「マルウェア」、「ランサムウェア」等の事例を踏まえ、企業における情報セキュリティの考え方について学び、問題発生時の対応方法や情報セキュリティにおける管理手法を習得します。		
学習内容	1. 情報セキュリティとは ・機密性 完全性 可用性 2. サイバー攻撃とは ・発生事例 手法の解説 3. 演習① -自社で発生した情報セキュリティに係る問題の洗い出し -問題の細分化とその対策の検討 4. 個人情報の取り扱い ・個人情報流出の発生事例 正しい取り扱い方 ・2022年4月施行 改正個人情報保護法について 5. 情報セキュリティに係る精度 ・ISMS ISO27001 6. 演習② -正しい情報の分類 取り扱いの判断 7. 社内外で発生するインシデント ・発生事例 インシデント対策 8. 演習③ -社内におけるインシデント対策の見直し -（ケーススタディ）インシデント発生時に取るべき行動		
前提知識	・企業における情報セキュリティについて興味のある方。		
開催日時	令和5年 2月21日(火)～ 22日(水) 10:00～17:00（研修時間：12時間）	開催場所	ソフトピアジャパン ドリーム・コア 1F ネクストコア
使用ソフト	Microsoft Office	受講料	21,000 円
申込締切	令和5年 2月 3日(金)	募集人数	10名（最小遂行人数：5名）

UXDアプローチによるサービスリデザイン

こんな方におすすめ！	・DX推進のための人材育成について悩まれている方。 ・ITエンジニアとして技術スキルや経験は持っているが、DX人材と言われたときに何を身につけたらよいのか悩んでいる方。 ・UXDやHCD、デザイン思考に興味を持っている方。 ・新たなサービス創出やリデザインを検討されている方。		
学習目標	・研修では、UXDアプローチによる既存サービスの「リデザイン」にチャレンジします。UXDや人間中心設計に代表される、ユーザー視点と価値を意識した考え方を学びます。 ・本質的な価値とサービスをスピーディに具現化することで、デジタルテクノロジーの方法論のみに縛られることから、一歩先に進むことができます。 ・生活者の視点で新たな価値を見出し、既存のサービスをリデザインする新たなサービスの創出や設計のヒントにもつながる体験ができます。 ・いくつかの手法を用いてのリデザインのワークを体験することで、自社のサービスデザインやリデザインに役立つ知識やプロセスの習得ができます。		
学習内容	1日目 1. 今求められるスキルセット 2. 人間中心設計とUXD 3. グループワーク - As-Is : 客観的事実に基づいたサービスの現状から顧客のインサイトを導き出します - 問題定義 : 提供すべき新たな価値を見出して共有のために明確化・見える化します - 顧客マインド : サービスの価値を明確化し、顧客の共感やFit&Gapをチェックします 2日目 4. グループワーク（続き） - アイディエーション : 価値提供を実現するための具体的な方法を検討します - To-Be : サービスの未来を描きタッチポイントと顧客の体験価値を見える化します - エンパシー : 未来のサービスへの共感を確認、外部に伝えていきます - 発表 - ブラッシュアップ 5. まとめ		
前提知識	・習得意欲をお持ちであれば特に前提知識は必要としません。 ・研修ではグループワークを実施します。 ・事前に案内する資料に目を通しておいください。 ・ワークではサービスの価値にフォーカスするため、コストや収益にフォーカスしたビジネスモデルの検討は行いません。		
開催日時	令和5年 3月 9日(木)～10日(金) 9:30～17:30 (研修時間：14時間)	開催場所	ソフトピアジャパン ドリーム・コア 3F 研修室
使用ソフト	Windows, PowerPoint(希望に応じてPrott, UXPin, Figma, Marvel, InVision などブラウザ型のプロトタイプツール/無料プラン有り)	受講料	24,000 円
申込締切	令和5年 2月20日(火)	募集人数	16名 (最小遂行人数：6名)

オーダーメイド実践研修のご案内

岐阜県内の
企業・団体限定

ソフトピアジャパンでは、岐阜県内企業（複数の企業から構成されるグループも含む）や団体からのご要望によりオーダーメイド研修を実施しています。研修内容・日程・場所（オンライン可）はご相談の上決定します。パンフレットに掲載したコース以外でもご相談にのります。お気軽にご相談ください。（開催希望日の2か月前にはメールや電話でご相談ください。）

＼こんな企業様におすすめ／

- ・希望の日程・場所で研修を受講したい
- ・普段使用しているPC・環境・データで研修を受講したい
- ・商工会議所等支援機関や組合の研修として実施したい

□詳細はWebサイトの「オーダーメイド実践研修」ページをご確認ください
<https://training.softopia.or.jp/order/>



オーダーメイド実践研修HP

『リスクリング研修』

DX経営戦略やデジタル思考、デジタル・イノベーションリテラシーを習得する

※岐阜県内にお勤めでない方、岐阜県内にお住まいでない方は、受講料が2倍となります。

情報活用力養成研修 ～情報の収集・整理・分析編

集合研修

学習目標	1. 今ある問題について、真の原因を追究する手法を身につけることができる 2. 不確実な情報に対し、情報を集め、状況を数値で分析する 3. 数値分析から、最適な解決策を選択することができる						
学習内容	1. 情報とは何か (1) 一次情報と二次情報 ～組み合わせて使う (2) 定量情報と定性情報 ～用途によって使い分ける (3) 事例から考える情報活用 【ワーク】ケースについて 情報活用の視点で、 Aさんがとるべき行動について検討する (4) 何のための情報収集・活用か 2. 情報活用の流れ 3. 仮説を立てる (1) 仮説の立て方 (2) 仮説の検証のために必要な情報を見つけ出す 【ワーク】「スーパーの売り上げが伸びない原因」に 関する3つの要因についてそれぞれの仮説を 検証するために必要な情報を洗い出す 4. 情報を収集する (1) 情報収集の手段 (2) 情報収集において重要となる「時間軸の視点」 (3) 定性情報を定量情報へ変換しデータをつくる 【ワーク】どのような手法を使えば情報収集することが できるかについてと、その際の留意点を考える 5. 情報を精査する 【ワーク】他店舗運営状態をみて、一番効率の良い店舗はどれかを考える 【参考】信頼度95%の信頼区間の求め方 6. 情報を分析する (1) 問題を絞り込む ～アンケート結果の分析 (2) 「ばらつき」を発見する ～時系列で分析する 【ワーク】売れ残りを減らすための最適な発注量を検討する (3) 優先順位をつけて管理する ～ABC分析 【ワーク】商品陳列を見直し、売り上げ増のための施策を検討する (4) 視点を定めて観察する ～動態観察による分析 【ワーク】接客について動態観察のための観察項目を考える 7. 対策を立案する (1) 「対策」のポイント (2) 対策の「スケジュール」～スケジュールを検討する際のヒント (3) PDCAサイクルで確実に問題を解決する 8. まとめ 【ワーク】本日学んだ中で、組織に戻って早速実践したいことを 具体的にまとめる 【参考】事例から学ぶアンケート調査						
開催日時	令和4年 12月7日(水) 9:30～17:30						
受講料	20,000 円 ※						
	<table> <tr> <td>申込締切</td><td>11月15日(火)</td></tr> <tr> <td>開催場所</td><td>ソフトピアジャパン センタービル11階 中会議室3</td></tr> <tr> <td>募集人数</td><td>15名(最小遂行人数:5名)</td></tr> </table>	申込締切	11月15日(火)	開催場所	ソフトピアジャパン センタービル11階 中会議室3	募集人数	15名(最小遂行人数:5名)
申込締切	11月15日(火)						
開催場所	ソフトピアジャパン センタービル11階 中会議室3						
募集人数	15名(最小遂行人数:5名)						

ビジネス活用のためのAI・人工知能研修

オンライン研修

学習目標	1. AI(人工知能)とは具体的にどのようなことができるかを理解する 2. AI(人工知能)のにあたって、コストと成果に対する考え方を整理する						
学習内容	1. AIの活用事例 (1) AI(人工知能)について 【ワーク】身の回りのAIについて挙げてみる (2) AIの活用事例の整理と紹介 2. AIの基本知識 (1) AIの歴史・背景 【ワーク】AIを用いた自動販売機を考える (2) AIの現状と今後 【ワーク】AIの導入に伴い増える業務について考える 【参考】AIの普及による働き方・生活への影響 3. AIの仕組み (1) AIで使われるデータ (2) AIの基盤技術 (3) AIの応用技術 【ワーク】アルコール飲料と一緒に売れるおつまみを 開発する為に必要なデータを考える 【ワーク】宿泊業における需要予測に必要なデータを考える 4. AI導入について (1) AI導入のステップ (2) AI導入のポイント 5. AIの費用と成果 (1) AIの費用と成果 (2) AIの導入にかかるコスト (3) 精度を上げるためのコスト (4) AIで開発するツール (5) ツールの比較 (6) AIでやりたいことを検討する 【ワーク①】職場で導入してみたいAIを挙げてみる 【ワーク②】①で考えたAIを導入する上で検討すべき項目について考える 6. 職場でAIを活用するには (1) 職場で始めやすいAIとは (2) AIを現場で使うための準備 (3) AI導入時にあると良い知識 (4) 現在の職場でAIを活用する計画の策定 【ワーク】学んだことを踏まえ、職場でAIを活用する計画を策定する 【参考】発想の出し方						
開催日時	令和5年 1月17日(火) 9:30～17:30						
受講料	21,000 円 ※						
	<table> <tr> <td>申込締切</td><td>12月20日(火)</td></tr> <tr> <td>開催場所</td><td>オンライン形式</td></tr> <tr> <td>募集人数</td><td>15名(最小遂行人数:5名)</td></tr> </table>	申込締切	12月20日(火)	開催場所	オンライン形式	募集人数	15名(最小遂行人数:5名)
申込締切	12月20日(火)						
開催場所	オンライン形式						
募集人数	15名(最小遂行人数:5名)						

デザイン思考研修 ～イノベーション実現のプロセスを学ぶ

集合研修

学習目標	1. デザイン思考の概要と5つのプロセス（共感、定義、発想、試作、試行）が理解できる 2. デザイン思考を実際に使い、ユーザーが求めていることを踏まえてプロトタイプを作ることができる 3. デザイン思考を使って作成したプロトタイプのフィードバックを受け、改良を考えることができる	
学習内容	1. デザイン思考とは 【事例研究】事例からデザイン思考による開発の利点、特徴を知る ■デザイン思考とは ～デザイン思考はイノベーションを起こす種としての「インサイト」をみつけること、プロトタイプでアイデアを具体化して試作段階でアイデアに対するフィードバックを受けることが肝となります	3. デザイン思考を試してみよう！ これまでの講義を踏まえ、グループでデザイン思考のプロセスを実践 ■STEP1 テーマ設定 ※デザイン思考はカスタマーの声を基に具体的な内容を決めていく所にあるので、この段階ではあまり細かく決めすぎないように注意 ■STEP2 共感（カスタマーの声を集める） テーマに沿って、幅広く想定されるカスタマーの声をスマートフォンなどを使って情報収集 ■STEP3 定義（集めたカスタマーの声を基にコンセプトを決める） ■STEP4 発想（コンセプトを基にアイデアを具体化） ※コンセプトに基づいてアイデアを具体化してみましょう。 あまり一つに決め切らずに複数考えることと、いきなり全体ではなく部分から小さく考えはじめる方が有効な場合も ■STEP5 試作（プロトタイプを作る。今回は絵や図などの形として表現） アイデア出しをして一番有望なもの、まずやってみようものについて絵や図など形にして表現 ■STEP6「試行」（プレゼンをして意見をもらう） グループで、他の受講者・講師にプレゼンをし、フィードバックを受ける。そのフィードバックを基に、どのように改良するかを議論する （どの意見をどのように取り入れるか、もう1度発想からやり直すorもう1度共感からやり直すなど）
開催日時	令和5年 1月25日(水) 9:30～17:30	申込締切 12月28日(水)
受講料	20,000 円 ※	開催場所 ソフトピアジャパンドリーム・コア 3F 研修室
		募集人数 15名（最小遂行人数：5名）

『デジタルイノベーション・リテラシー研修』

e-ラーニング

研修期間3 2022年12月12日(月)～2023年 2月 5日(日)

申込締切 2022年11月21日(月)

研修名	講義時間	受講料
DX理解研修 ～基礎から学び、デジタルトランスフォーメーションを実現する	1時間 9分	3,000 円
DXリテラシー向上講座（クラウドシリーズ）	1時間28分	5,000 円
DXリテラシー向上講座（IoT シリーズ）	1時間39分	5,000 円
DXリテラシー向上講座（AIシリーズ）	1時間25分	5,000 円
【令和2年・令和3年改正法対応】 個人情報保護と情報セキュリティ	53分	2,000 円
機械学習概論	41分	8,000 円
デザイン思考研修 ～イノベーション実現のプロセスを学ぶ	1時間12分	4,000 円
ビジネスデータの分析研修 ～職場で活かせる統計の基礎とデータ活用法を学ぶ	1時間 7分	3,000 円
情報活用力養成研修 ～情報の収集・整理・分析編	46分	4,000 円

※岐阜県内にお勤めでない方、岐阜県内にお住まいでない方は、受講料が2倍となります。

詳細はホームページをご覧ください。 <https://reskilling.softopia.or.jp/>

本講座対象の助成金

対象地域に主たる営業所を有する企業・事業者・団体、住所を有する個人事業主の方が対象。
(各市町村や団体等でも補助・助成事業の対象となる場合があります。詳しくは事業の窓口までお問い合わせください。)

◆大垣市産業人材確保・育成支援事業補助金

対象：市内に事業所を有する中小企業者

※ 受講料の2分の1以内の額

ただし、1事業者あたり同一年度8万円を上限

研修申込前に申請していただく必要があります。

大垣市 経済部 産業振興室
0584-47-8609

<https://www.city.ogaki.lg.jp/0000057101.html>

ITスキルアップ支援



◆恵那市商工振興補助金デジタル化支援事業

対象：恵那市内で事業を営む法人、個人事業主

※ 受講者1名につき、1万円補助
(受講料が1万円未満の場合は受講料全額)

恵那市 商工課 商工振興係
0573-22-9198

https://www.city.ena.lg.jp/soshikiichiran/shokokankobu/shokoka/1_2/1423.html



◆各務原市ものづくりデジタル化推進事業補助金

対象：市内に事業所を有する中小企業者、市内の個人事業者、市内在住の個人

※ 受講料の2分の1以内の額

(他団体からの補助金を受けていない場合に限り)

各務原市 産業活力度 産業政策室
058-383-1697

<https://www.city.kakamigahara.lg.jp/business/shokogyo/1011510.html>



◆関市中小企業競争力強化事業

対象：市内に事業所、事務所又は営業所を有する中小企業(法人、個人事業主)

※ 受講料の2分の1以内の額

ただし、1事業者あたり同一年度8万円を上限
(他団体からの補助金を受けていない場合に限り)

関市役所 商工課
0575-23-6752

<http://www.city.seki.lg.jp/0000013649.html>



◆ぎふIT・ものづくり協議会 研修助成金

協議会会員の方は、

受講者1名につき1万円

(1講座2名年間延べ3名まで)を補助。

※受講料が1万円以上の講座が対象

<https://gifu-itmonodukuri.jp/jyosei/>



◆中津川市ものづくり技術研修等派遣助成金

対象：中津川市内で事業を営む法人、個人事業主

※ 受講料の2分の1以内の額

一人につき5万円/年を上限

中津川市役所 商工観光部 工業振興課
0573-66-1111

<https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/soshikikarasagasu/kogyoshinkoka/1/6/1975.html>



研修会場

ソフトピアジャパン

ドリーム・コア 1F ネクストコア

※一部 各階の研修室等で実施します。

【アクセス方法】

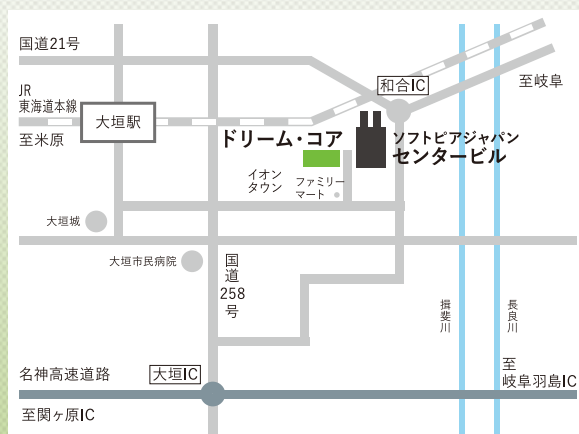
＜お車をご利用の場合＞

- 国道21号線 和合 I.C.から 約2分
- 名神高速道路 大垣 I.C.から 約20分
- 岐阜羽島 I.C.から 約25分

＜公共交通機関をご利用の場合＞

- JR東海道本線 岐阜～大垣 約10分
- 名古屋～大垣 約30分
- 名阪近鉄バス 大垣駅から 約10分～15分

JR大垣駅南口3番乗り場
ソフトピア線・羽島線「ソフトピアジャパン」下車



受講お申込み・お問い合わせ

◆Web サイトよりお申込みください。

受講希望の講座を選び、下部にあります「この研修を申し込む」をクリックし、Web上で必要事項を入力のうえ送信ください。

※申込手順・注意事項・キャンセルなど、詳しくは当サイトをご覧ください。



公益財団法人ソフトピアジャパン 産業人材育成室 研修担当

〒503-8569 岐阜県大垣市加賀野4丁目1番地7

電話番号：0584-77-1166 FAX：0584-77-1105

受付時間：9:00～17:00(土・日・祝祭日を除く)

e-mail：training@softopia.or.jp

岐阜 IoT・IT研修

検索

<https://training.softopia.or.jp>

メールマガジン配信申込募集中!